

各位

全 2 ページ
登録速報(2025-003)
2024年11月 6日
クミアイ化学工業株式会社
企画普及部普及課

登 録 速 報

下記の通り、注意事項変更届けを提出しましたので、ご連絡します。

受付日： 2024年11月6日

(注意事項は届けを提出した段階で、登録変更となります)

記

1 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第 24408 号

名 称：ミギワ 20フロアブル（日本曹達(株)登録）

2 変更を生じた年月日

令和 6 年 11 月 6 日

3 変更を生じた事項及び変更の内容

農薬登録申請書第 7 項「使用上の注意事項」に以下の注意事項を追加し、以降順次番号を繰り下げ【変更後】のとおりとする。

追加する注意事項

(5) なしに使用する場合、開花期の散布により花卉に焼けを生じるおそれがあるので注意すること。ただし、その後の果実の結実や品質には影響しない。また、他の薬剤と混合する場合は薬害を助長することがあるので注意すること。

【変更後】

- (1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (2) 使用前によく振ってから使用すること。
- (3) 散布量は、対象作物の生育段階及び栽培形態に合わせて調整すること。
- (4) 過度の連用をさけ、なるべく作用機構の異なる薬剤との輪番で使用すること。
- (5) なしに使用する場合、開花期の散布により花卉に焼けを生じるおそれがあるので注意すること。ただし、その後の果実の結実や品質には影響しない。また、他の薬剤と混合する場合は薬害を助長することがあるので注意すること。

- (6) ぶどうに使用する場合、果実肥大中期(大豆大)以降の散布は果粉の溶脱を生じるおそれがあるので注意すること。
- (7) いちごの展開途上葉に薬液がかかると薬害を生じるおそれがあるので、周辺で栽培されている場合には注意して散布すること。
- (8) 蚕に対して影響を及ぼすので、養蚕で使用する桑葉にかからないようにすること。
- (9) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (10) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

4 変更の理由

適切な注意事項とするため。

以上